

提案採用者

A社（株式会社カラープランニングセンター）

■二次審査(プレゼンテーション審査)評価表

評価項目		審査基準	配点	評価点
経営状況	経営規模 履行保証力	当業務に対して、妥当な経営規模である。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	60点	36点
担当技術者の技術力	取組意欲	技術提案に関する説明が明確であり、業務に対する取組が強く感じられる。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	60点	54点
	コミュニケーション能力	質問者の話を良く聞き、理解できる。質問に対する応答が明確で、かつ迅速である。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	60点	52点
	業務遂行技術力	提出書類に間違いが無い。提案書の構成が分かり易い。当業務を遂行するために必要な知識・経験を有している。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	60点	52点
提案説明書のヒアリング	業務内容の理解度 (ヒアリングにより評価する)【重点項目】	当該業務に係る現状確認が適切であり、業務の目的、条件、内容の理解度が十分であり、地区特有の景観をより向上させるための提案がある。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	120点	104点
	実施方針的的確性 (ヒアリングにより評価する)【重点項目】	当該業務に係る課題認識が適切であり、課題に対する取組方針や実施方針の妥当性が高く、既に策定済みのガイドラインの内容も踏まえ、実現可能な整備方策について提案がある。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	120点	92点
	業務実施に際しての独創性及び実現性 (ヒアリングにより評価する)【重点項目】	当該業務の実施に際して新たな商店街や歴史的まちにふさわしい景観まちづくりを、より良好で魅力的な方向に導くためのプロセス・まちの将来像等について、提案がある。 A: 極めて良い、B: 良い、C: 普通、 D: やや不十分、E: 不十分、F: 評価不可	120点	88点
審査得点 計			600点	478点

※評価点は、配点×評価係数とする。

[評価係数] A:1、B:0.8、C:0.6、D:0.4、E:0.2、F:0